

令和2年度第1回タウンミーティング ～ 質疑応答（概要）～

【質問・要望・意見 1】

交通事情の変化について

習志野市は、つい前までゆったりしたまちだったが、奏の杜が出来てから交通事情が変化しています。津田沼五丁目のところで、路地裏に入ってきてはいけない車が入ってきて、ぶつかったりもしています。昼はまだいいが、夜になると路地裏で出られなくなった車がガリガリ擦りながら出てきていて音が響きます。また、カーナビの性能もよくなり、私たちが自転車で走っていると、一本道でも入ってくる車もあります。交通事故が起きないのが不思議なくらいで、市長はこのような状況をどのようにお考えでしょうか。

市長回答

同様の意見は最近多いです。カーナビが発展し、交通渋滞が起きるとそれを避けるために路地裏を通るのです。しかし、これを抜本的に解決しようとする、やはり交通規制をかけるしかないです。一方通行にするとか、進入禁止にするとか。ただそれをやるためには、地域の皆さんがそれでいいかということの合意形成をはからなければなりません。なので、まずは地域で、お住まいの町会とか自治会とかは、そのためにもあるので、そういったところで問題提起していただき、警察等に要望する。その時は市役所もお手伝いいたします。

また、危ないところがあればそこにポールを立てたり、注意喚起の看板を立てたり、交差点に色を塗ったり、そういったことは本市でも可能ですのでご相談いただければと思います。

【質問・要望・意見 2】

連合町会役員の高齢化、なり手不足について

お話の最後の方に「行政と一体となって地域社会を盛り上げていこう」というのがあります。私は任期4年間、とある連合町会の役員をさせていただきました。役員の皆さんと一緒に話すことも、もちろんあります。その中でやっぱり問題意識というのがありまして、それは連合町会役員の高齢化です。役員は、私以外全員古希で、70歳以上の方々が非常に頑張っております。それももちろん奉仕の心で、無報酬のボランティアでございます。平均すると1週間に2日か3日ぐらいですね。そのために、時間を費やしているような状況でございます。今年はありませんでしたが、防災訓練、夏祭り等々ですね。こういった高齢化、それから役員のなり手不足という問題は、多分、他の連合町会の中にもあると思っています。そのことについて、担当課は把握しているのか。市長のお考えを聞きたいと思います。

市長回答

今のお話は、少子高齢社会の典型的な課題の一つであります。そのことは当然課題として把握しております。一方で、町会自治会活動というのは住民自治活動という

令和2年度第1回タウンミーティング ～ 質疑応答（概要）～

位置付けがあるので、行政が積極的に関与すべきではないという見解もあります。非常に難しいところです。

私が街中で見ている中では、例えば、スマホを活用してコミュニケーションができているところも結構あるんです。私の住んでいる自治会では、半分はここ5年以内に住んだ新興住宅の人で、半分はもう40年以上住んでいる、いわゆる親子みたいな年の差の塊が半分ずつある町会なのです。その中で若い人たち同士で自然発生的にハロウィンをやっていたりします。話を聞いてみますと、みんなでスマホアプリのLINEでコミュニケーションを作って、役割分担しながらやっているとのことでした。「その組織をぜひ連合町会とか町会活動に生かしてほしい」と話をすると、「いや、時間がないし、会議は時間が拘束されるから、メールとかLINEとかでできる範囲での活動なんですよ」という話になるのです。

難しい問題ですが、解決策は必ずあると思っております。

【質問・要望・意見3】

交通事情について

町会役員の話がありましたが、私も去年までやっていました。まだボランティアの方はやっています。例えば、道路でスピードを出した自動車や自転車の通勤者がいて、そこに学童もいて、非常に危ないということで、ご婦人の方に「あんた達何やっているの」とすごく怒られたんです。私は見守りをしていると答えると、危ないのになんで整列させないのかと言われました。それで、今度は車を制止したりすると、車の方から余計なことをするなと言われました。私がボランティアしているところは、通勤の時間帯には人が多く、出入りが激しいです。道路に関係した問題になると思いますが、市長はどのようにお考えでしょうか。

市長回答

原因は、車の渋滞かと思えます。今、習志野市は国道14号線から、習志野警察署の南北に抜ける、片側2車線の計4車線の道路を整備しているところです。鷺沼陸橋からバーミヤンの手前がすごく混んでいます。渋滞が発生すると、イライラによって事故が起きることが、科学的にもデータが出ています。実は警察署も渋滞を緩和させるというのをいつも念頭に置きながら信号機の対策をしているのだそうです。そういうことで、今は、その道路が整備できるように、一生懸命検討をしているところです。ただいまのご質問については少し言いづらいのですが、見守り活動、身の危険を感じた時は近寄らないことも大切です。渋滞が起きて皆がイライラしている状況の中で、見守りをしていると怒鳴られるケースはあると思えます。ですから、そういう時間帯をうまく避ける。なぜかという防犯活動でそのような方を指導して、喧嘩になり、重症を負ってしまったり、あるいは亡くなってしまったりということも起きているからです。本当に活動をしていただいているいつもありがたいことなのですが、あくまでもボランティア活動なので危険を感じたら避けることは必要です。いつもありがとうございます。

令和2年度第1回タウンミーティング ～ 質疑応答（概要）～

【質問・要望・意見 4】

市の Go To イートについて、教えてください。

市長回答

国がやっている GoTo イートもありますし、千葉県がやっている GoTo イートとかいろいろありますが、千葉県がやっている GoTo イートが一番分かりやすいと思っています。LINE があれば、クレジットカードで簡単にできるし、対象となっているお店も多いです。私は電子に慣れていて方だからなのか、不便さをあまり感じていません。しかし紙クーポンの場合は、旅行会社などに申し込まないといけない制約があります。

申込はもう終わってしまったのですが、習志野市では地域商品券というのをやりました。10月1日から大きい店舗、量販店では使えない仕組みで、期限が12月31日と極めて短くして始めました。話を聞いている中では、かなり活用されているようです。

習志野市独自の商品券ということで、これからまた国がどういう形で、施策を打ち出すかは分かりませんが、状況を見ながらいろいろと検討しながらやっていきたいと思っています。

【質問・要望・意見 5】

外国人家族が暮らす中で、相談ができる場所について、教えてください。

市長回答

習志野市内にも、外国人の方がたくさんいらっしゃいます。京成津田沼駅のサンロードビルの4階に、習志野市国際交流協会があります。ぜひ、ここを訪ねてみてください。まさに多国籍な方々の情報がそこに集まっています。市役所では協働政策課が担当課です。

【質問・要望・意見 6】

若い人に期待することは何か、教えてください。

市長回答

コロナ禍で、在宅が多くなって、今、YouTubeなど、ネット系の情報がとても多くなっています。誰でも、年代問わず言えることですが、今情報はいくらでも入手できます。ただし、それがすべて正確であるかは分かりませんが、インターネットを活用して、たくさん情報を仕入れることが重要だと思っています。

【質問・要望・意見 7】

障がい者が孤立しないようにしてほしい。

令和2年度第1回タウンミーティング ～ 質疑応答（概要）～

市長回答

習志野市には、ケースワーカーといって、障がい者の支援を仕事にしている職員が多数おりますので、障がい福祉課に連絡いただければと思います。

最後になりますが、市役所には多くの機能や仕事があります。ぜひ皆さんの中で、何かお困りのことなどがあつたら市役所にご連絡ください。